

 事前準備と必要ファイルの PC への取り込み

1. パソコン活用研究会の例会に参加して pcken ファイルセットを入手する
この場合、次ページへ進みます。
2. pcken ファイルセットの作成
事前配布がある場合は、指定のリンクから3つのファイルをダウンロードする。ダウンロードは zip 形式で一括して落とす。D:パーティションインストール用のファイルセット。
pcken.zip、g2nc.zip、pckenExcel.zip
※連絡されるリンクは恒久的には使えませんのでご注意ください！
3. 3つの zip ファイルを解凍すると、pcken、g2nc、pckenExcel の3つのフォルダができる。これを統合して、インストール用の pcken ファイルセットにまとめる。
 - ① pcken はそのまま。(これがインストール時の親フォルダになる)
 - ② g2nc を pcken¥cygwinetc¥home¥miz に移動する。
(g2nc を上記の miz 下の既存の g2nc フォルダに上書きです)
 - ③ pckenExcel 中のファイルをすべて pcken¥に移動する。
(フォルダの移動でなくファイルの移動です。pckenExcel というフォルダは pcken には残りません)
4. ここでできた pcken がパソコン活用研究会の例会で配布される最新版の pcken のファイルセットである。これを各自パソコンの D:¥にディレクトリごとコピーする。

※以前は C:¥であったが、Windows 8 のセキュリティが厳しいため、3月例会から D:¥に変更された。

例会用 GMT インストール事前準備

※ コンピュータ名の確認と変更

マイコンピュータ 右クリック→プロパティ→システムの詳細設定
コンピュータ名タブ→フルコンピュータ

※ 全角文字、空白が含まれている場合 → 変更

※ アカウント名の確認と新規ユーザーの作成とコピー

コントロールパネル→(ユーザーアカウントと家族のための安全設定)→ユーザーアカウント

※ 全角文字、空白が含まれている場合、新規ユーザー作成を作成し、そちらでインストールします。

(注)必ず管理者権限を有するユーザーにしてください。

※ アカウント制御の変更(Vista, 7, 8) (次ページの内容です)

コントロールパネル→ユーザーアカウントと家族のための安全設定→ユーザーアカウント
→ユーザーアカウント制御設定の変更 (次ページ以降で図示)

Vista→チェックをはずす

7, 8→スライダーを一番下

【 Windows8 追加情報 】

コントロールパネルの「管理ツール」→「ローカル セキュリティ ポリシー」

→「セキュリティ オプション」

ユーザー アカウント制御: 管理者承認モードですべての管理者を実行する」

ダブルクリック→これを無効にして OKして再起動。

※ NET Framework の確認(XP, Vista, 7のみ) 8は不用

コントロールパネル→プログラムの追加と削除(プログラム、プログラムのアンインストールまたは変更)

※ Microsoft .NET Framework 4.0 Client Profile

これが無い場合、Language Packと一緒に Windows Update にてインストールしてください。

その後全てのアップデートがなくなるまでアップデートしてください。

※ 補足事項

1. .NET Framework 4 をWindows update でインストールしておいてください。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/net/netfx4/download.aspx>

◇ .NET Framework 4 Client Profile ([Web インストーラ](#)) | [標準インストーラ](#))

◇ .NET Framework 4 Client Profile Language Pack (x86 | x64)

5. **拡張子は必ず表示させておいてください。**
Windows 7の場合、どれかのフォルダを開いてエクスプローラ画面にする
ツール メニュー ⇒ フォルダ オプション
表示 タブ ⇒ 詳細設定 ⇒ 登録されている拡張子は表示しない の**チェックを外す**
6. AdobeReaderは、事情の無い限り最新のXIにアップデートしてください。
<http://get.adobe.com/jp/reader/>

※ TeraPad のインストールと設定

晴れてほしーの の設定ファイルは改行コードがファイル個別に違うので、ノートパッドなどのエディタを使うと動かなくなります。

1. テキストエディタのインストール
 - ① D:\pcken\soft\TeraPadに移動
 - ② Tpad108.exeをダブルクリック
 - ③ 表示に従ってインストール
2. TeraPadの設定
TeraPadが起動するので、ここで以下の設定をする

表示タブ オプションを選択
 - A) **文字コード 初期改行コード LFに変更 ※これが一番重要です！！**
 - B) 表示 先頭のマークの欄をすべて チェック
 - C) ルーラー/行番号 行番号の表示方法 論理行で行番号を表示する チェック
ここでいったんTeraPadを終了する
3. テキストエディタとして起動リンクを設定する
 - ① *.txt, *.iniのファイル (なんでもOK) を選択し、右クリック
 - ② プログラムから開く 既定のプログラムの選択
 - ③ TeraPadを選択 (Program Filesから選択する必要があるかもしれません)
 - ④ ①の二つの拡張子に関して、この作業でリンク付けを実施する。

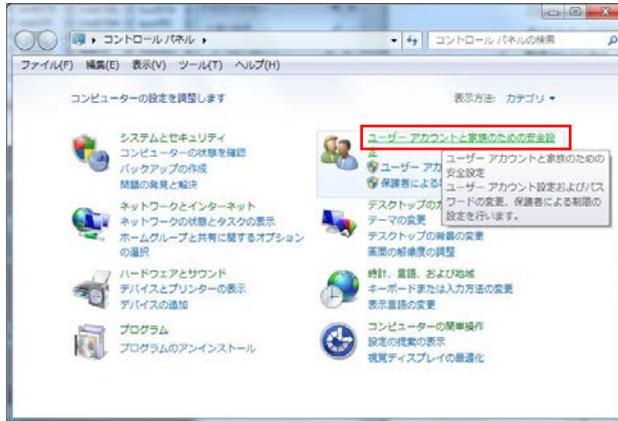
これで事前準備完了です。

● PCの設定 (下準備)

1) Windows 7, 8 の場合

(ア) ユーザーアカウントの制御を無効にする

1. Windows のスタートメニューからコントロールパネルを起動する。

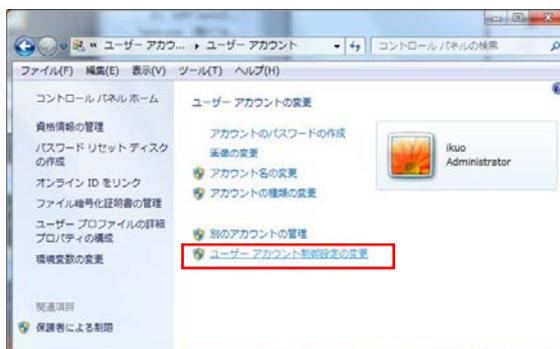


ユーザーアカウントと家族のために安全設定をクリック

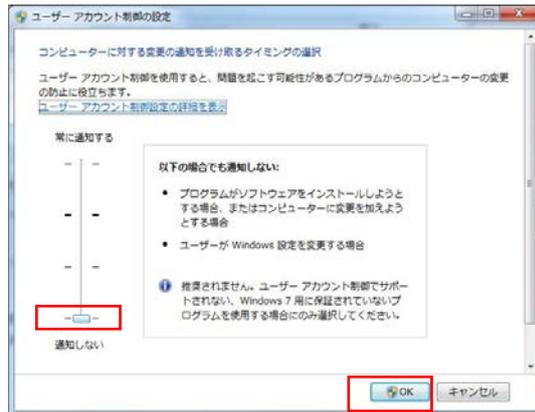
- 2.



ユーザーアカウントをクリック



ユーザーアカウント制御設定の変更をクリック



スライドバーを一番下の通知しない
まで引き下ろす

OK を押して終わり

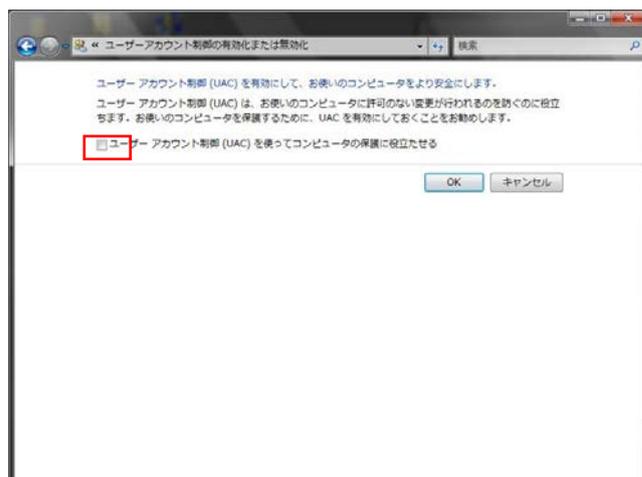
2) Windows Vista の場合

(ア) ユーザーアカウントの制御を無効にする

1. コントロールパネルで、ユーザーアカウントを選択
ユーザーアカウントの制御(UAC) のチェックを外し、無効にする
これをやらないと、うるさくアラートがでる
(Windows 7ではこの制御がかなり緩くなっている感じです)



ユーザーアカウントをクリックして、
ログインしているユーザ名の設定変
える。



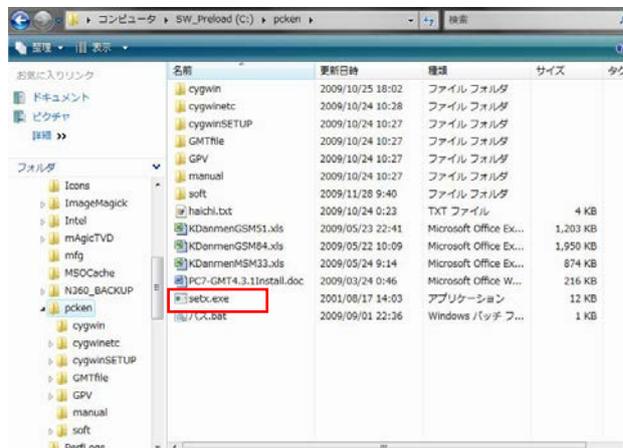
チェックボックスのチェックをはずし
てOKをクリック、PCの管理を緩く
する。

3) Windows XP の場合

(ア) D:\pcken\setx.exe を C:\Windows\system32\ のフォルダへコピーする。

(Vista と 7、8 では、Vista と 7 ではシステムでインストール済みなのでコピーは不要)

この set.exe は Windows の環境変数を直接変更するコマンド ()



C:\pcken\の
setx.exe と path.bat

4) プログラムパスを設定する

D:\pcken\path.bat をダブルクリックする。これによりシステムの環境変数とpathにGMTが必要な設定が追加変更される。この操作で以前のpath設定が上書きされるので要注意です。

心配な人のためのpathの保存方法です。

Windowsのスタートメニューから、すべてのプログラム、アクセサリーで、コマンドプロンプトを動かして、 cd d:\

path > path.txt

とコマンドを入れると、d:\に現在の path の値が path.txt として 保管されます。MS-DOS 時代と同じです。このファイルを見れば以前の設定を確認することができます。

1) path.bat の操作は一度インストール済みであれば不要です。(繰り返さないほうが良い)

ここで設定される項目一覧

- ① CYGWIN "nodosfilewarning"
- ② HOME "D:\cygwin\home\miz"
- ③ LANG "ja_JP.SJIS"
- ④ MAKE_MODE "UNIX"
- ⑤ PATH

```
"D:\cygwin\bin;D:\%gs%\gs9.00\bin;D:\%gs%\gs9.00\lib;D:\cygwin\home\miz\GMT4\net
cdf-
```

```
3.6.2\bin;D:\cygwin\home\miz\GMT4\GMT4.2.1\bin;D:\cygwin\home\miz\SUB\VC"
```

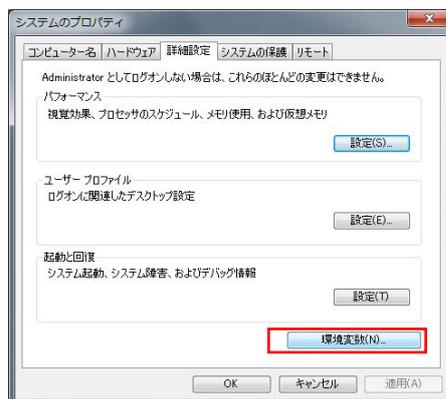
⑥ SHELL "D:¥cygwin¥bin¥bash"

2) システムの環境設定の確認方法



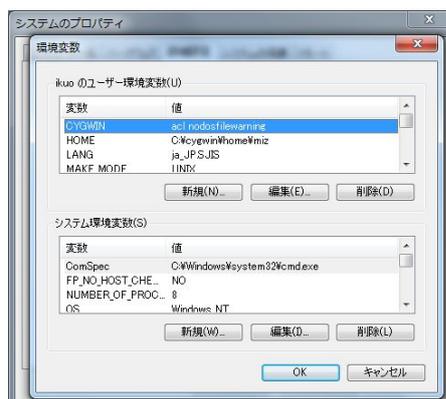
デスクトップのコンピュータアイコンを右クリックして、コンテキストのプロパティをクリック。

システムの詳細設定をクリック。



デスクトップのコンピュータアイコンを右クリックして、コンテキストのプロパティをクリック。

システムの詳細設定をクリック。



環境変数はこの窓で確認と修正が可能です。

ただし変更は慎重に！

環境変数はスライダーを動かして確認できる。

変更が必要な場合は、編集 で修正が可能。

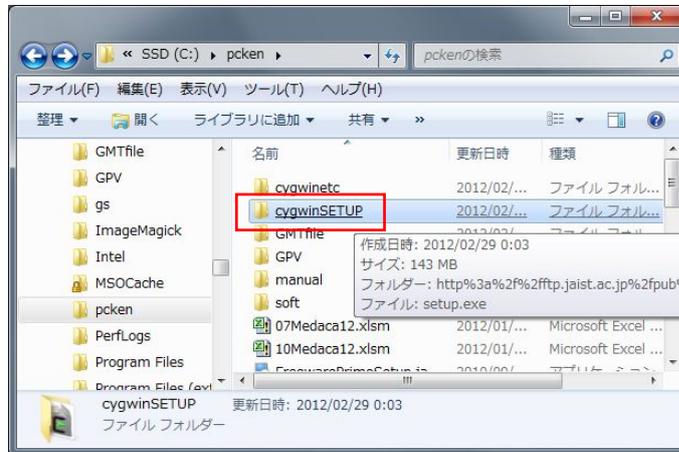
(この例はインストール完了後です)

インストール

5) cygwin のインストール

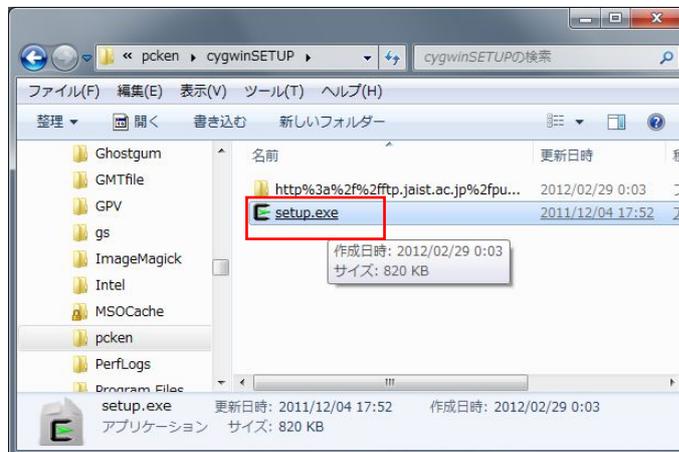
(ア) D:\pcken\cygwinSETUP\setup-x86.exe をダブルクリックし実行する

① cygwin インストールの流れ



D:\pcken をクリック

D:\pcken\cygwinSETUP をクリック



setup.exe をダブルクリックして

cygwin のセットアップを開始。

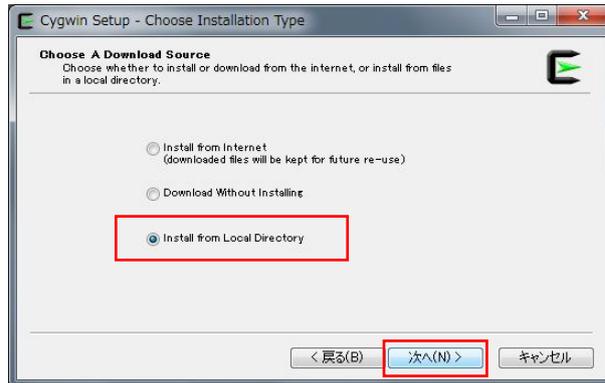


cygwin のインストール開始

次へ

1. install from Local Directory

次へ を押す

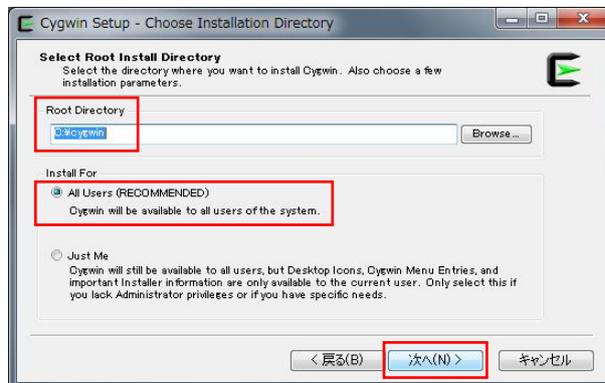


Install from Local Directory を選択し、次へ(N)>

2. Root Directory **D:\cygwin** (窓の内容を確認)

All Users にチェックを入れる

次へ を押す

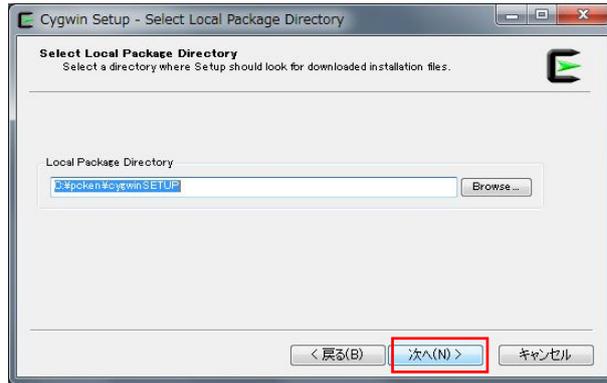


D:\cygwin を確認

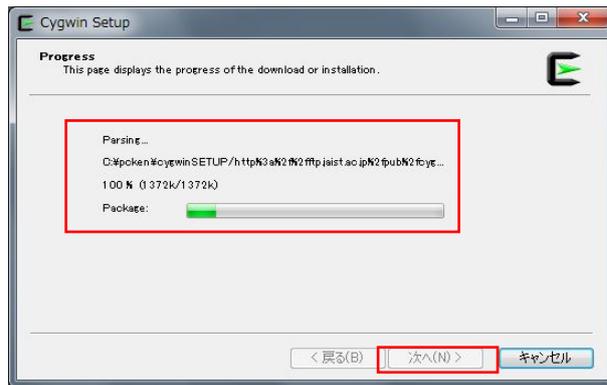
- All Users
- を確認し、次へ(N)>

3. Local Package Directory

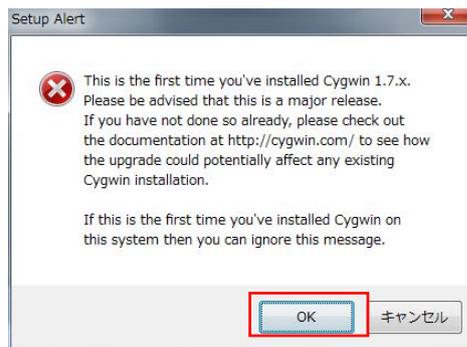
① D:\pcken\cygwin (窓に入っている) 次へ を押す



D:\cygwin のセットアップディレクトリ確認の窓が表示される
次へ(N)>

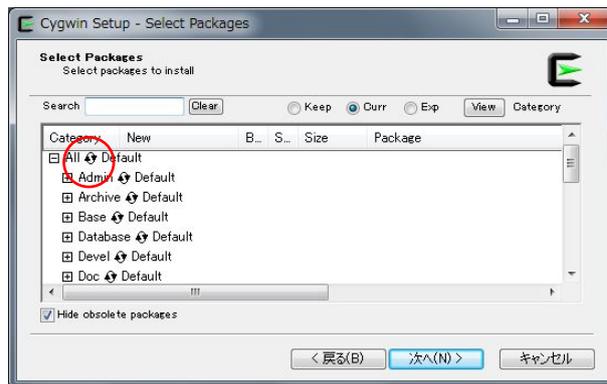


D:\cygwin のバージョン確認が行われる
ここは無視してよい
完了したら 次へ

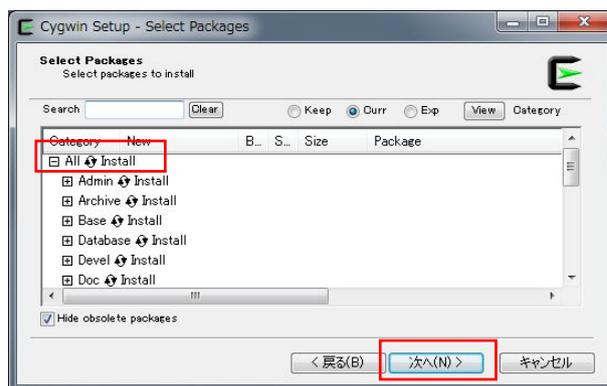


エラーメッセージがでるかもし
れないが、これは無視して OK

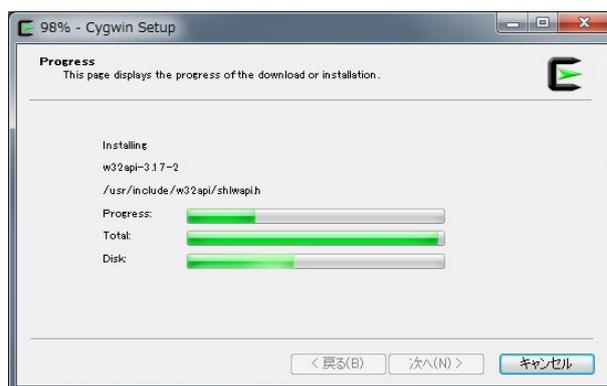
4. All install ←All Install でない場合は を押して Install を出す
次へ を押す



All Default の場合 を押して All Install にする

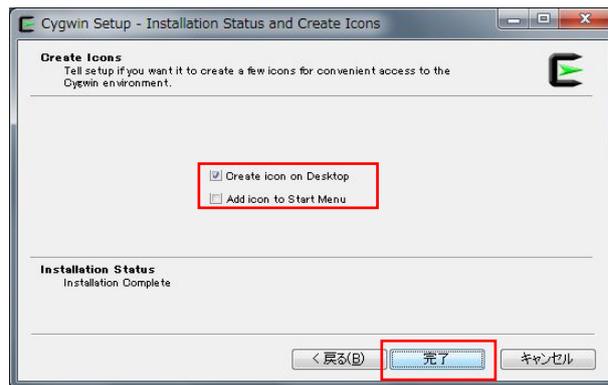


All Install になったら
次へ



しばらくインストールが続くので
ただ待つのみ

5. Cygwin のインストールがしばらくつづく



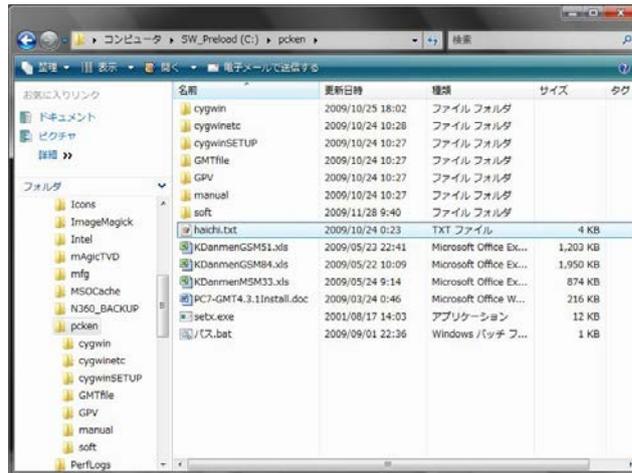
これで cygwin のインストールは
終わり

- ① Create icon on Desktop
 - ② Add icon to Start Menu
- の2か所にチェックを入れて、完了 を押す

- ② ここで Vista と 7 では、画面で右クリックし、最新の情報に更新でアイコンがスクリーンに出てくることを確認する。ただしこのアイコン(Cygwin Terminal)は使えない。
- ③ d:\cygwin に cygwin.bat というファイルがある。このファイルを右クリックして、ショートカットを作成する。
これをデスクトップに移動する。
- ④ デスクトップの cygwin.bat のショートカットアイコンをダブルクリックして、cygwin ウィンドウを一度起動する。
ここで cygwin の設定が自動で行われる。ここでウィンドウを閉じる。
- ⑤ 以上で cygwin のインストールが完了する。

6) GMT tenki のインストール

(ア) D:\pcken\haichi.txt を D:\cygwin\home\miz へ、コピーする



D:\pcken\haichi.txt を

D:\cygwin\home\miz のディレクトリへ
コピーする。

(参考) D:\cygwin\home\miz で bash
シェルが動作する

(イ) cygwin のアイコンをダブルクリックし cygwin を起動

- ① ウィンドウの中で、bash haichi.txt とタイプ

バッチ処理が開始される。(以下画面に表示されるコメント)

コピーするファイルのアクセス権を変更します。

...完了

コピー先のアクセス権を変更します

...完了

`#{pcken}/cygwinetc/bin` の中身を、`cygwin/bin/` にコピーします。

`D:/pcken/cygwinetc/etc` の中身を、`cygwin/etc/` にコピーします

`D:/pcken/cygwinetc/home` の中身を、`/home/miz` にコピーします

しばらく時間が掛かります。休憩してください

と表示されしばらくインストールが続くので待つ。

ここまでで GMT のプログラムのコピーは終わり。

以前、晴れてほしーのをインストールした人は、以下のソフトのインストールは *esc* キーや *cancel* で飛ばして行ってください。

- ② 引き続き各種のプログラムが順次インストールされる

1. GhostScript install

GhostScript install

install to directory D:\ggs ¥は / の反対向きで表示されます

チェックできる場所2つの双方にチェックを入れる

右下の Install ボタンを押す

インストール終了後表示されるスタートメニューのフォルダは×ボタンで消し

ておく

※ このインストールは Windows のセキュリティの関係で飛ばされることがある。その時は c:\pcken\soft から手動でインストールする

2. ImageMagick install ←スペルに k が付くことに注目

ImageMagick install

Next ボタンを押す

I accept the agreement にチェックを入れる

Next ボタンを 2 回押す

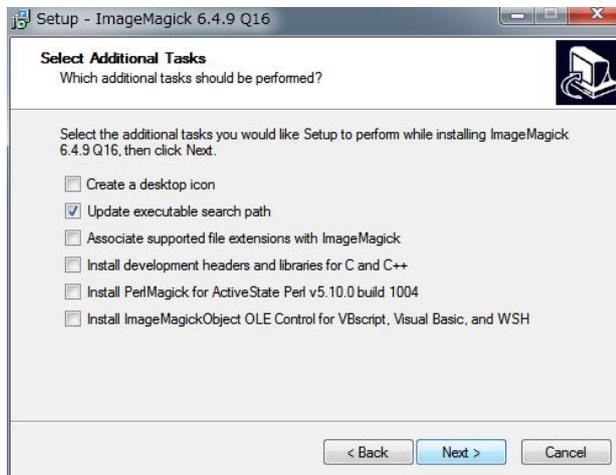
(もし Select Destination Location が表示されたら

D:\ImageMagick に変更する)

Next ボタンを 2 回押す

2 番目の口だけにチェックを入れる

Next ボタンを押す



Install ボタンを押す

Setup エラーのポップアップが出たら OK ボタンを押す

成功しました のポップアップが出たら OK ボタンを押す

Next ボタンを押す

View index.html のチェックを外す

Finish ボタンを押す



3. Claunch install



Claunch install

Claunch のインストールを開始しますか？ はいを押す

インストール先は C:\Program Files\Claunch\ で

起動オプションボタンを押す

初期表示 マウスポインタの位置へ表示にチェックを入れる

OK ボタンを押す

次へボタンを押す

完了ボタンを押す

※ このインストールが飛ばされることがある。その時は D:\pcken\soft から手動でインストールする

以上で自動インストールは終わり、引き続き手動でのインストールを実行

4. Irfan View install

D:\pcken\soft\iview425.zip を解凍する（場所は任意）

解凍してできた、iview425j フォルダを、まるごと

C:\Program Files\IrfanView に移動するか、**解凍された場所**で使う。

i_view32.exe を起動して、jpg, ipeg, png ファイルを **IrfanView にリンク** 付けする。

5. tenki.exe を CLaunch に登録する
デスクトップをダブルクリックすると CLaunch が起動する。
CLaunch と書かれた左に■をクリックすると緑色に変わる。
この状態で、
 - ① エクスプローラから、D:\cygwin\home\miz のフォルダを開き
 - ② tenki.exe を CLaunch の任意のボタンにドラッグする
 - ③ お日様アイコンをクリックすると、晴れてほしーのが起動する

6. 雲断面図の登録
 - ① 晴れてほしーのを起動して、雲断面図タブをひらく
 - ② データ作成ボタンの左の窓の開き MSM, GSM51 等を選択
 - ③ その左の「雲断面図エクセルの場所」の窓をクリックする
 - ④ D:\pcken にあるファイルリストが出るので雲断面図ファイルを選択する (xlsb は Excel 2010, 2013 の例)
 - ① MSM KDanmenMSM39_1.xlsb
 - ② GSM51 KDanmenGSM51_3.xlsb
 - ③ GSM84 KDanmenGSM84for07_3.xlsb等々、他の雲断面図も設定する

7. Medaca の設定
 - ① 晴れてほしーのを起動
 - ② 下の Medaca ボタンを押す
 - ③ ファイル選択の窓が開く
 - ④ 必要なファイルを選択して設定完了

 - ⑤ ただし、これはうまくいかないと思いますので、pckenML へご相談を

以上でインストールは完了です。

古いですが取扱説明書を眺めて色々と使ってみてください。

 晴れてほしーの の設定 (使用ファイルの登録)

1) 雲断面図のエクセルファイル登録

- 晴れてほしーのを起動して、ヘルプボタンを押すと操作マニュアルが出てくるが、その 53 ページの記載に従って、MSM, GSM51, GSM84 等のエクセルファイルを指定する。Excel 2007、2010 と 2013 は拡張子が.xlsb のものを使う。2000 と 2003 は.xls 選択

2) Medaca のエクセルファイル登録

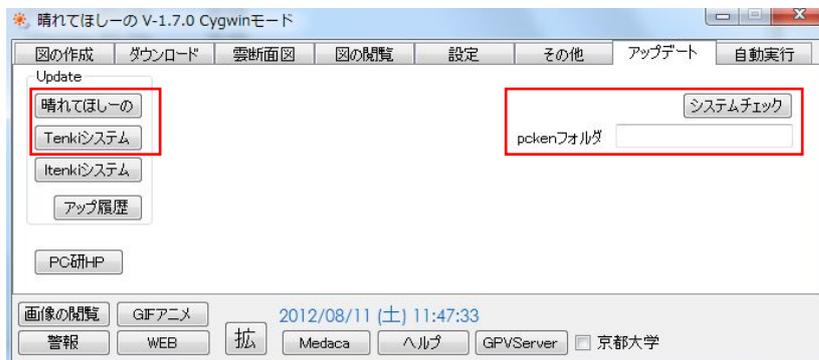
- Medaca ボタンを押すとファイル登録のポップアップがあるので、該当ファイルを指定する。
Excel 2007 は07Medaca14a.xlsm、Excel 2010 と 2013 は10Medaca 14a.xlsm を選択する。

以上で設定は完了

Tenki.exe (晴れてほしーの) の設定 (最新版への Update)

インストールにより Tenki.exe が D:\¥cygwin¥home¥miz にインストールされている。これをダブルクリックすると、「晴れてほしーの」が起動する。

このシステムは頻繁に改良されるため、出来るだけ最新版を使うようにする必要がある。以下の手順でアップデートする



『アップデート方法』

「晴れてほしーの」を起動し、

1. アップデートタブを開き、「晴れてほしーの」 ボタンを押す
Tenki.exe の新版がある場合は、アップデートを促すポップアップがでる。自動でダウンロードされるのを待つ。
自動で再起動されて最新版になる。
途中、古いファイルの削除や新しいファイルのコピーなどのメッセージがでる
2. 同じページで、Tenki システム ボタンを押し、設定ファイルを最新版にする。
設定ファイルが自動ダウンロードされてPCのファイルと入れ替えるので、少し時間を要する。
右下に進捗が表示される。
3. 同じページで 「晴れてほしーの」 ボタンを押す
Tenki.exe の新版がある場合は、アップデートを促すポップアップがでる。自動でダウンロードされるのを待つ。
自動で再起動されて最新版になる
4. INI/TenkiVB.ini の内容を、PC研のダウンロードサイトの tenkiVB.ini を参照して、最新版にする。
PC研メイリングリストで、水谷会員が具体的な修正を指示されるので、必ず参照してください。
このファイルは一行ごとに設定項目が指定されているので、とてもシビアで、バージョンが

合わないと Tenki.exe でエラーが出る。

パソコン上では、D:\cygwin\home\miz\INI にあります。

5. システムチェックボタンを押して、インストール済みの GMT が正しいかを確認する。
pcken の窓は、D:\pcken を入力しておく

スグダス 2 を使うための必要手順 cookies

京都大学のサーバーが停止したとききや、京大よりも少し早く、GPV を入手するために次の手順
を実行して Weather News の GPV を使えるように設定する。

GSM 日本域、MSM を使う GPV を京大サーバー以外にも対応

[サーバー 2 にチェックを入れた場合、京大以外になります。

サーバー 2 を使う場合は、IE において SugDass2 を開いた状態で

ファイル→インポートおよびエクスポート

ファイルにエクスポート→次へ→Cookies にチェックを入れて→次へ→参照ボタン

で cygwin ホームディレクトリに合わせ→エクスポートボタン→完了

cygwin ホームディレクトリ/cookies.txt を TeraPad で開く。

weathernews.jp と記述された行以外は削除する。

保存後、cookies と名前を変更する。(拡張子除去)]

 Macに晴れてほしーのをインストールする

P C研の案内で、Mac の場合はBootcampを使ってWindowsを動かせば、「晴れてほしーの」が全て動くと書いています。そのインストール手順です。

Macの機種による制約 MacBook Airの11inch 64GBだけはディスクの容量が小さすぎるので工夫が必要である。そのほかのIntel CPUの機器は、ほぼ問題なく動くと思われる。（4機種で作動確認済み）

Macに「晴れてほしーの」を入れる場合に必要なソフト

Parallels desktop for mac 7、これでMac OSとWindowsを一体で使う 他のエミュレーションソフトでもOK

Windows 7 64bitのDSP版 home premium SP1がよい。1万円程度。Amazonなどで検索してみてください。

Windows版のExcel 2010 mac版はマクロの互換性がたりないので使えない 個人的には、グラフの描画以外は2010が一番安定しているとおもう

Windowsの導入作業の流れ（Bootcamp導入）

http://support.apple.com/kb/HT3986?viewlocale=ja_JP&locale=ja_JP

Mac OSでBootcamp導入のディスクのボリュームを確保

Windows 7をインストール ※Windowsのコンピュータ名とユーザー名に全角とスペースは絶対に使わない。Cygwinが動かない。

Bootcampのデバイスドライバをインストール

MS Excelをインストール

以上で「晴れてほしーの」のインストールの準備完了（ここまで約1時間程度）

※BootcampはMacの機種ごとに使用するファイルが少し違うので、要注意

Bootcamp上で「晴れてほしーの」をインストール

これはP C研でWindowsマシンにインストールすることとまったく同じ手順（20分程度で完了）

（Macは余分なソフトがないので動作が速い）

このままでは、MacをWindowsマシンとして動かしたただけの状態

ここでParallels desktop Macをインストールして、BootCampを引っ張ってくる

この手順を完了するとMacとWindowsを完全に一体化して動かすことができる

（これの素晴らしさは一見で納得していただけます）

◇ MacBook Air 11 64GBの場合（最小構成でのインストール）

※データは外付けハードディスクに保存することを前提とする

- 1) Parallels desktop 7 for Macのダウンロードとインストール（これは非常に簡単にできるはず） Parallelsが動けばWindowsはMacのLANをそのまま認識する
- 2) Windows 7 32bitインストール
64bit版はインストール領域が大きいので32bit版がよい
無事インストールできてWindowsが動けば、ほぼ大丈夫です。
- 3) Windows版のMS Excel 2010インストール
なにも問題なくインストールできるはず
- 4) 以上が動けば、あとは「晴れてほしーの」を手順通りにインストールする

◇ インストールの成否が心配な方は、試用版で動かしてみて、納得後ソフトを購入されることをお勧めします。

トライアル版のダウンロードサイト一覧

- 1) Parallels Desktop 7 for Mac（Mac上でWindowsを動かすためのVirtual Machine）
<http://www.parallels.com/jp/products/desktop/>
- 2) Windows 7 Enterprise（トライアル版はこれしかない SSDとメモリ容量から32 bit版がよい）
<http://technet.microsoft.com/ja-jp/evalcenter/cc442495>
- 3) MS Excel 2010（MS Office 2010のセットの一部）
<http://office.microsoft.com/ja-jp/excel/>

Macbook Air 13 128GB で使用中ですが、Windows マシンより高速で、「晴れてほしーの」を快適に使っています。最近、Windows 8 + Office 2013 のプレビュー版で試していますが、何ら問題なく動いています。

☞ あとは使ってみて慣れることが必要です

合わせてPC研メイリングをよく読んで詳しい人に質問して下さい。

なお質問の時は、できるだけ画面のコピーや、設定した日時、オプションを添付して、状況を再現できるように、質問メールに具体的な状況を書き加えるようにしてください。これがないと、オンラインの受けては何が起こったかを判断することが難しいです。

以上です。